

記者発表資料

平成29年12月11日
宮城県地域文化遺産復興プロジェクト
実行委員会事務局（教育庁文化財
保護課内）（担当 保存活用班 滑川）
内線3683

日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」構成文化遺産認定記念！
「仙台箆笥の過去・現在・未来」

仙台箆笥は、指物・漆塗り・金具の職人による分業で製作されており、宮城県を代表する文化遺産の一つです。また江戸時代以来、宮城に住む人々にとっては生活文化の一部であり、明治から大正にかけては海外に輸出されるほど生産・需要が増大しました。

戦後、生活様式の変化に伴い、仙台箆笥のような大型の箆笥は需要が少なくなりましたが、この貴重な伝統文化を守っていききたいという関係者の努力により、平成27年6月「国の伝統的工芸品」に指定されました。さらに翌年4月には、日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の構成文化遺産に認定され、文化遺産としての仙台箆笥は再び注目され始めています。

仙台箆笥の再評価の機運が高まっている今、この催事では、その辿ってきた歴史や受け継がれてきた工芸技術を振り返るとともに、これからどのような発展を遂げていくことができるか、その可能性を探っていきます。



記

- 1 日時 平成29年12月15日（金） 午前10時00分から午後8時00分まで
平成28年12月16日（土） 午前10時00分から午後8時00分まで
- 2 場所 多賀城市文化センター 展示室・創作室
多賀城市中央2丁目27-1
- 3 主催 宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会
- 4 共催 多賀城市教育委員会
- 5 協力 仙台箆笥協同組合
- 6 後援 NHK仙台放送局 TBC東北放送 仙台放送 KHB東日本放送 エフエム仙台
朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社東北総局
- 7 内容 仙台箆笥の歴史を紹介したパネルや代表的な仙台箆笥（実物）、修復された仙台箆笥
（初公開）の展示。仙台箆笥の製作技術（指物・漆塗り・金具）の体験。
- 8 入場料 無料（事前申込不要）
- 9 問合せ 宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会事務局（宮城県教育庁文化財保護課内）
電話022-211-3683（直通）